

2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月12日

上場会社名 株式会社エッチ・ケー・エス 上場取引所 東
コード番号 7219 URL https://www.hks-global.com/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水口 大輔
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 木本 慎也 (TEL) 0544-29-1111
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績(2023年9月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	4,209	△5.6	112	△51.6	154	△29.5	122	△16.4
2023年8月期第2四半期	4,460	13.5	232	△16.3	219	△36.3	146	△55.0

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 159百万円(6.4%) 2023年8月期第2四半期 150百万円(△56.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	86.84	—
2023年8月期第2四半期	103.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	13,307	10,036	75.1
2023年8月期	13,345	9,990	74.6

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 9,996百万円 2023年8月期 9,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	—	—	65.00	65.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年8月期期末配当金の内訳 普通配当 50円00銭 記念配当 30円00銭

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	1.7	530	△16.9	540	△25.6	360	△20.2	254.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年8月期2Q	1,600,000株	2023年8月期	1,600,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年8月期2Q	185,100株	2023年8月期	185,100株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年8月期2Q	1,414,900株	2023年8月期2Q	1,414,940株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩和的な金融政策や政府の経済対策の効果等により、景気は緩やかに回復しました。今後の先行きにつきましても、当面は海外経済の回復ペース鈍化による下押し圧力はあるものの、雇用・所得環境が改善するなかで、ペントアップ需要の顕在化や緩和的な金融政策、政府の経済対策の効果等にも支えられ、景気は緩やかな回復を続けるとみられています。

海外経済は、総じて持ち直しの動きが続いているものの、一部の地域においては弱さが見られます。米国経済は、利上げの影響を受けつつも、個人消費を中心に底堅く推移しておりますが、欧州経済は、利上げ等の影響が続くもとで緩やかな回復ペースの減速が続いており、英国経済も弱い動きとなっています。中国経済は、内需の減速や不動産市場の調整の影響などから緩やかな減速傾向が続き、個人消費の持ち直しにも足踏みがみられます。タイを含むASEAN経済は、内需の改善が続くなか、輸出が下げ止まりつつあり、緩やかに回復しています。

このようななか、当社主力であるアフターマーケット事業におきましては、コロナ以降の消費行動の多様化等により、特に当社の主要マーケットである北米を中心に、海外市場からの引き合いに変化がみられています。また、水不足によるパナマ運河経由便の船舶遅延状況は変わらず深刻で、喜望峰等を経由する代替ルートにもブッキングが集中していることから、北米東海岸向けの便の遅延にともなう売上の遅れも生じております。以上のことから、アフターマーケット事業における売上高は、国内市場向けは増加基調を維持したものの、海外市場向けは前年同期を下回りました。

アフターマーケット以外の分野につきましては、ガソリンとガス燃料とを併用させるB i - F u e l 事業の縮小等による売上への影響はありましたが、委託企業の生産調整の影響が徐々に和らぐなかで、売上高全体では前年同期を上回りました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は4,209百万円（前年同期比5.6%減）となりました。

損益面では、原材料高の影響等を受け、売上総利益率が前年同期比0.6%の下落となったほか、販売費及び一般管理費が、主に北米向けの売上減により販売運送費は大きく減少したものの、昇給の影響や、販促活動の推進にともなう広告宣伝費の増加、設備投資にともなう減価償却費の増加等により、全体では前年同期比7百万円の減少にとどまったことから、営業利益は112百万円（前年同期比51.6%減）となりました。

また、経常利益は154百万円（前年同期比29.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は122百万円（前年同期比16.4%減）となっております。経常利益の減益幅が営業利益を下回った要因は、主として為替差益の発生によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少し、13,307百万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ29百万円増加し、6,326百万円となりました。これは主に、現金及び預金が299百万円減少したものの、新規商材や売れ筋商材を中心に、お客様をお待たせしない体制を作るために、政策的に在庫を積み増したことで、棚卸資産が306百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ67百万円減少し、6,980百万円となりました。これは主に、機械装置及び運搬具が46百万円増加したものの、投資有価証券が75百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ84百万円減少し、3,270百万円となりました。このうち流動負債は、前連結会計年度末に比べ205百万円減少し、2,238百万円となりました。これは主に、未払法人税等が112百万円、その他流動負債が104百万円、それぞれ減少したこと等によるものです。固定負債は、前連結会計年度末に比べ120百万円増加し、1,031百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加によるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ46百万円増加し、10,036百万円となりました。これは主に、配当金の支払が113百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が122百万円あったことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）残高は、前第2四半期連結会計期間末に比べ333百万円減少し、1,395百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は64百万円（前年同期は42百万円の取得）となりました。これは主に、減価償却費320百万円、税金等調整前四半期純利益の計上額172百万円等の資金の増加要因に対し、棚卸資産の増加額288百万円、法人税等の支払額158百万円、および仕入債務の減少額60百万円等の資金の減少要因があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は26百万円（前年同期は53百万円の取得）となりました。これは主に、有価証券の償還額373百万円、定期預金の減少額300百万円等の収入に対し、有形固定資産の取得額407百万円、投資有価証券の取得額202百万円、および有価証券の取得額100百万円等の支出があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果取得した資金は87百万円（前年同期は211百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額112百万円等の資金の減少要因に対し、長期借入金の増加額202百万円の資金の増加要因があったことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年10月13日の「2023年8月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。今後、業績予想の見直しの必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,994,836	1,695,587
受取手形	4,180	-
電子記録債権	24,965	35,177
売掛金	989,004	868,594
契約資産	81,917	195,760
有価証券	173,061	200,081
製品	1,785,666	2,053,673
仕掛品	359,760	262,976
原材料及び貯蔵品	646,443	781,539
その他	242,616	238,747
貸倒引当金	△5,461	△5,860
流動資産合計	6,296,991	6,326,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,759,326	1,747,662
機械装置及び運搬具（純額）	1,145,498	1,191,815
土地	2,050,308	2,052,765
リース資産（純額）	9,138	6,998
建設仮勘定	34,064	23,466
その他（純額）	169,912	166,656
有形固定資産合計	5,168,247	5,189,365
無形固定資産		
その他	153,381	137,425
無形固定資産合計	153,381	137,425
投資その他の資産		
投資有価証券	1,337,404	1,262,077
長期貸付金	13,050	17,079
その他	377,724	376,108
貸倒引当金	△1,087	△1,069
投資その他の資産合計	1,727,092	1,654,195
固定資産合計	7,048,721	6,980,986
資産合計	13,345,712	13,307,263

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	311,671	307,589
電子記録債務	631,322	592,054
短期借入金	480,740	554,359
リース債務	4,498	4,122
未払法人税等	167,716	55,498
賞与引当金	103,727	86,599
製品補償引当金	103,210	102,422
その他	640,988	536,223
流動負債合計	2,443,875	2,238,870
固定負債		
長期借入金	386,870	515,999
リース債務	5,153	3,091
役員退職慰労引当金	62,390	51,305
退職給付に係る負債	457,155	461,214
固定負債合計	911,568	1,031,609
負債合計	3,355,444	3,270,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	878,750	878,750
資本剰余金	963,000	963,000
利益剰余金	8,261,296	8,270,986
自己株式	△351,086	△351,086
株主資本合計	9,751,960	9,761,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,262	95,976
為替換算調整勘定	128,754	139,239
その他の包括利益累計額合計	209,016	235,216
非支配株主持分	29,291	39,917
純資産合計	9,990,268	10,036,783
負債純資産合計	13,345,712	13,307,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2024年2月29日)
売上高	4,460,934	4,209,749
売上原価	2,636,343	2,512,800
売上総利益	1,824,591	1,696,948
販売費及び一般管理費	1,592,120	1,584,500
営業利益	232,470	112,448
営業外収益		
受取利息	5,431	4,519
受取配当金	3,197	3,683
為替差益	-	22,697
スクラップ売却益	4,348	5,510
その他	4,948	8,260
営業外収益合計	17,926	44,671
営業外費用		
支払利息	4,598	1,632
為替差損	22,346	-
その他	3,810	568
営業外費用合計	30,755	2,200
経常利益	219,641	154,919
特別利益		
固定資産売却益	1,851	15,432
補助金収入	-	2,540
特別利益合計	1,851	17,972
特別損失		
固定資産売却損	-	327
固定資産除却損	285	96
特別損失合計	285	423
税金等調整前四半期純利益	221,206	172,468
法人税、住民税及び事業税	54,146	33,533
法人税等調整額	11,650	5,984
法人税等合計	65,796	39,518
四半期純利益	155,410	132,949
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,431	10,068
親会社株主に帰属する四半期純利益	146,979	122,881

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	155,410	132,949
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,306	15,714
為替換算調整勘定	△19,620	11,042
その他の包括利益合計	△5,314	26,757
四半期包括利益	150,096	159,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,015	149,081
非支配株主に係る四半期包括利益	8,080	10,625

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	221,206	172,468
減価償却費	282,667	320,424
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,755	389
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△18,254	△17,127
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	385	△11,085
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,734	4,058
製品補償引当金の増減額 (△は減少)	△9,403	△788
受取利息及び受取配当金	△8,628	△8,203
支払利息	4,598	1,632
為替差損益 (△は益)	△552	668
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△1,565	△15,008
売上債権の増減額 (△は増加)	△23,366	273
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△183,826	△288,481
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△5,284	24,235
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,389	△60,233
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△98,301	△21,066
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,934	△3,769
その他	△18,577	△11,642
小計	136,131	86,741
利息及び配当金の受取額	10,271	9,290
利息の支払額	△4,545	△1,605
法人税等の支払額	△99,364	△158,961
法人税等の還付額	433	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,926	△64,535
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	300,000	300,000
有価証券の取得による支出	△199,962	△100,136
有価証券の償還による収入	600,000	373,535
有形固定資産の取得による支出	△319,547	△407,405
有形固定資産の売却による収入	2,188	22,702
無形固定資産の取得による支出	△27,339	△8,299
投資有価証券の取得による支出	△301,581	△202,479
その他	△34	△4,360
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,724	△26,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	15,000	330,000
長期借入金の返済による支出	△152,560	△127,252
リース債務の返済による支出	△3,141	△2,437
自己株式の取得による支出	△154	—
配当金の支払額	△70,317	△112,394
財務活動によるキャッシュ・フロー	△211,173	87,916
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,012	3,813
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△119,534	750
現金及び現金同等物の期首残高	1,848,545	1,394,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,729,010	1,395,587

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

売上原価、販売費及び一般管理費の区分

組織変更に伴い、各部門の業務分掌を見直し、業務内容に応じた費用処理を行った結果、第1四半期連結会計期間より、従来販売費及び一般管理費として計上されていた金額のうちの一部を売上原価として計上し、また、売上原価として計上されていた金額のうちの一部を販売費及び一般管理費として計上しております。

当該変更により、従来の方法と比べて、当第2四半期連結累計期間の売上原価が6,978千円増加し、売上総利益が同額減少しております。また、販売費及び一般管理費が12,723千円減少し、営業利益が5,744千円増加しております。